

# 第5章 製造間接費

## 学習の要点

### 1. 製造間接費とその配賦

- 製造間接費に関する帳簿と証ひょう

出庫材料仕訳帳、消費賃金仕訳帳、経費仕訳帳

製造間接費元帳、出庫票、作業時間報告書

支払伝票、月割計算表、製造費部門別配賦表

- 製造への配賦

配賦額 = 配賦率 × 実際操業度

- 実際配賦率と予定配賦率

- 配賦基準

#### ① 価値的基準

直接材料費基準、直接労務費基準、素価基準

#### ② 物量基準

生産量基準、重量基準、直接作業時間基準、機械運転時間基準

### 2. 製造間接費の予定配賦

- 製造間接費配賦差異の計算

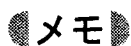
(予定配賦 - 実際配賦率) × 実際配賦基準数値 = 製造間接費配賦差異

- 製造間接費配賦差異

- 予定配賦の方法

#### ① 配賦製造間接費を設ける

#### ② 配賦製造間接費を設けない



メモ

# 例題コーナー

## 例題

1. 次の資料から、(1)~(5)の各配賦基準の①配賦率、②製品No.1への配賦額の計算をしてみましょう。

|             | 当 月 の デ ー タ |             |
|-------------|-------------|-------------|
|             | 工 場 全 体     | 製 品 No. 1 円 |
| 直 接 材 料 費   | 360,000円    | 90,000円     |
| 直 接 労 務 費   | 450,000円    | 120,000円    |
| 製 造 間 接 費   | 810,000円    | $x$         |
| 直 接 作 業 時 間 | 24,000 h    | 8,000 h     |
| 機 械 加 工 時 間 | 50,000 h    | 16,500 h    |

(1) 直接作業時間法

①

②

(2) 機械運転時間法

①

②

(3) 直接材料費法

①

②

(4) 直接労務費法

①

②

(5) 直接原価法 — (素価法)

①

②

# 演習コーナー

## 問題19

1. 次の資料により(1)各配賦率による製品Xの製造間接費配賦額、(2)製品Xの製造原価を計算しましょう。

(当月の製造にかかわるデータ)

| 摘 要    | 工場全体        | 製 品 X     |
|--------|-------------|-----------|
| 直接材料費  | ¥ 800,000   | ¥ 150,000 |
| 直接労務費  | ¥ 900,000   | ¥ 120,000 |
| 直接経費   | ¥ 100,000   | ¥ 15,000  |
| 製造間接費  | ¥ 1,200,000 | ?         |
| 直接作業時間 | 1,500 h     | 240 h     |
| 機械運転時間 | 5,000 h     | 1,250 h   |

(1) 製造間接費配賦額 製 品 X

- ① 直接材料費基準 \_\_\_\_\_
- ② 直接労務費基準 \_\_\_\_\_
- ③ 素 価 基 準 \_\_\_\_\_
- ④ 直接作業時間基準 \_\_\_\_\_
- ⑤ 機械運転時間基準 \_\_\_\_\_

(2) 製造の製造原価 製 品 X

- ① 直接材料費基準 \_\_\_\_\_
- ② 直接労務費基準 \_\_\_\_\_
- ③ 素 価 基 準 \_\_\_\_\_
- ④ 直接作業時間基準 \_\_\_\_\_
- ⑤ 機械運転時間基準 \_\_\_\_\_

# 例題コーナー

## 例題

1. 次の資料から、(1)予定配賦率を算出し製造指図書別の製造間接費の(2)予定配賦額を求めてみましょう。

- 1年間の予定製造間接費総額            ¥783,000
- 1年間の予定直接作業時間            5,400時間
- 9月の実際直接作業時間              400時間

（内 訳： 製造指図書 #121、110時間）  
                         "      #122、120時間）  
                         "      #123、170時間）

(1) 予定配賦率

$$\frac{\text{円}}{\text{時間}} = \text{円 (1時間当り)}$$

(2) 予定配賦額

| 製造指図書番号 | 予定配賦率 | 配 賦 基 準<br>(実際直接作業時間) | 予 定 配 賦 額 |
|---------|-------|-----------------------|-----------|
| #121    |       |                       |           |
| #122    |       |                       |           |
| #123    |       |                       |           |

メモ

# 演習コーナー

## 問題20

1. 次の仕訳をするとともに製造間接費a/cに記帳しましょう。

- (1) 製造間接費は、実際直接作業時間（1,200時間とする）を基準にして、各指図書に予定配賦した。年間予定直接作業時間は、15,000時間、年間の製造間接費予算は、750,000である。
- (2) 製造間接費の配賦差異を計上した。製造間接費実際発生額は¥59,500であった。

|     |  |  |
|-----|--|--|
| (1) |  |  |
| (2) |  |  |

### 製造間接費

|     |        |  |
|-----|--------|--|
| 諸 口 | 59,500 |  |
|     |        |  |
|     |        |  |
|     |        |  |

## メモ